

Goodbye. Perio Project

2014年の2月、Goodbye Perioプロジェクトのメンバー新谷恵子さんは、
しんたに
広島県の献血ルームで歯周病予防のイベントを企画しました。
始めはなかなか周知されず、すべてがスムーズにはいかなかった活動。
それでも試行錯誤しながら続けてきた結果、
ついに1周年を迎えることができました。

そんな新谷さんの熱心な姿に心を動かされたのが
グッペリメンバーの中川智子さん、村川善子さん、鎌田清子さん。
「健康な人を増やしたい」という同じ目標を持つ新谷さんに刺激され、
どんどんグッペリ活動にのめり込んでいきました。



同じ目標に向かう
歯科衛生士が、
背中を押してくれる

実はこの3人、普段はまったく別々の環境で仕事をしています。
献血ルームでの経験を通し、自分にしかできないグッペリ活動を見つけ、
それぞれのフィールドで羽ばたこうとしている姿をご紹介します!



献血ルームでのイベントを企画した新谷さん



Goodbye. Perio Project

一般の方は思っている以上にお口の中に関心を持っている。グッペリ活動をしていると、そう感じる場面がたくさんあります。

家族連れや20歳前後の若者、20年配の方。みなさん歯周病予防の話に関心を持ち、こちらが説明する前にたくさん質問をしてくれるんです！

歯科医院ではなかなか見られない光景に、みんな知りたいことがたくさんあるんだと実感。グッペリメンバーとして、こういう声に応えていかなければ

ればと思いました。

新谷さんの行動に刺激を受けたす。なるべく多くの人が集まるイベントで、気軽に歯科に関する質問を受けられる場所を設けたい。目的は、歯科衛生士として一般の方と触れ合う機会を増やすことです。

「予防のために歯医者さんに行ってみよう」

一人でも多くの人がそう思えるきっかけをつくっていきたいですね。

DH 中川 智子さん
歯科医院に勤務

歯科医院に行ってみよう
そう思える人を増やしたい！



行動を起こした歯科衛生士の熱意がまわりに伝導し、一人、また一人と新しい活動へつながっていく。

そうすれば、いずれ社会に大きなうねりを生み出すことができます。

「自分も、もっと別の形で歯科衛生士として活躍できるかもしれない」

そう感じたあなた、ぜひグッペリ活動に参加してみませんか？

新たな出会いが、歯科衛生士としての活躍の場を広げてくれます！

メンバー登録はコチラ♪ <http://perio.tuftclub.jp>

Goodbye.
Perio Project

グッペリ活動に参加するまでは、利用者さんの口腔ケアにばかり目が向いていました。でも新谷さんの「グッペリ活動をよくしていい」という姿勢を見て、私も現場をよりよくしていきたいくと思ったんです。そこでは、一緒に働く職場の介護スタッフにも歯周病予防を伝えようとっています。

スタッフのみなさんはお口の専門家ではありません。利用者さんへの口腔ケアが歯磨きメインになってしまっても、しょうがないです

よね。だからこそ正しい知識を伝えることで、お口のことに関心を持つほしい。 스스로できちんとケアするこの大切さを、実感してほしいと感じました。そうやってまずはスタッフ自身の意識を変えることで、自然と利用者さんに對して行なうケアの質も高まっていくと思います。

介護という現場で歯科衛生士は何ができるのか。そこに向き合えた今、これまでとは違った視点で役割を果たしていくそうです。

DH 村川 善子さん
介護施設を訪問する歯科衛生士

ケアを提供する介護スタッフに、予防の大切さを伝えたい



DH 鎌田 清子さん
不動産会社に
宅地建物取引士として勤務

歯科衛生士という資格を、最大限に活かしていきたい



歯科の現場を離れても、歯科衛生士の資格を活かすことができる。そういう場所って貴重ですよね。ですからGoodbye Perioプロジェクトのことを知ったときは、迷わず参加を決めました。普段から活動のチャンスは逃さまいと、いつもアンテナを張っています。

同じ目的を持つ歯科衛生士との活動は、私の中の熱意をさらに加速させてくれました。最近は仕事で他の会社の方と接するとき、自分が歯

科衛生士だと伝えているんですよ。移動するときも、歯周病予防のこととを説明できるツールは必ず持ち歩いています。そのおかげか、「うちの会社で予防の話をしてもよ」と頼まれることが多いなってきて。歯科衛生士はいたるところで求められているんだなあと感じますね。

今後も会社員という立場の中で歯科衛生士であることを最大限に活かし、グッペリ活動をしていきます。